

## 第一回

問題 1 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして、最もよいものを 1・2・3・4 から一つ選びなさい。

①人のもたらす「ありがた迷惑」が、動物界には少なくない。これからの季節は、巣から落ちたヒナ<sup>(注1)</sup>を拾うのもその一つだ。ヒナが落ちても、親鳥は世話を続けていることが多い。

良かれと動物病院へ持ち込んでも、それは「②」。そっとしておいてと、日本野鳥の会などがキャンペーンを始めた。弱って死んでも、それが食べ物になって別の命を育む。「自然界の命の原則は、ほかの生き物の食物になること」と③安易な感傷を戒める。

(「天声人語」2008年4月13日「毎日新聞」より)

(注1) ヒナ：鳥の子供

問 1 ①人のもたらす「ありがた迷惑」とは、どういうことか。

- 1 人が動物を助けて、人と動物が共存すること
- 2 人は困っている動物を見ても助けようとしない不親切であること
- 3 人が動物を助けたと思っていても、動物からすれば嬉しくないこと
- 4 人が動物を助け、動物が人を助けること

問 2 日本野鳥の会が訴えていることは何か。

- 1 困っている動物を見てかわいそうだと思う気持ちを大切にしてほしい。
- 2 巣から落ちたヒナを勝手に連れて行くと親鳥が悲しむのでやめてほしい。
- 3 人間の勝手な親切が動物にとってはよくないことなのでやめてほしい。
- 4 かわいそうかもしれないが、鳥は人に食べられるために生きているのだ。

問 3 「②」に入るものとして適当なものを選び。

- 1 誘拐
- 2 殺人
- 3 優しさ
- 4 思いやり

問 4 ③安易な感傷とはどういう意味か。

- 1 動物が死んで他の動物の食べ物になることをかわいそうだと思う人間の気持ち
- 2 巣から落ちたヒナが死んでしまうことが分かっているのに親鳥がえさを与えるのを見ていてつらい気持ち
- 3 人間がヒナを救って病院へ連れて行くことを悲しむ親鳥の気持ち
- 4 落ちたヒナをかわいそうだと思って病院へ連れて行く人間の気持ち

## 第2回

問題1 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして、最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

世の中には多種多様の表現や記載があふれています。どんな些細な言葉や表現もすべて「著作物」として保護されるとすれば、「著作権侵害」が問題となる場面も無数にのぼることになり、表現することすら①ためらう人が増えてしまうのは明らかです。

法律上は、「思想または感情を創作的に表現したものであって、文芸、学術、美術または音楽の範囲に属するもの」が②著作物であるとされています。

〔 ③ 〕表現されたもの…というイメージをもってもらえばよいでしょう。

(弁護士法人リバーシティ法律事務所監修『最新著作権の基本と仕組みがよ〜くわかる本』秀和システムより)

問1 ①ためらう人が増えてしまうのはなぜか。

- 1 自分が考えて表現したものがすべて著作物となり保護されるから
- 2 思想や感情を独自に表現することは難しいから
- 3 何を著作物として保護すればいいかがわからないから
- 4 何が著作物となり何が著作物侵害になり得るのがわからないから

問2 次のうち、②著作物にあたらないものはどれか。

- 1 自分で作った歌
- 2 子供が書いた絵
- 3 駅から自分の家までの地図
- 4 大学に提出するレポート

問3 〔 ③ 〕に入る言葉として適切なものを選び。

- 1 人間の考えや思いが、独自の工夫をもって文化的に
- 2 独自性が高く芸術性に富んだものとして
- 3 人間の感情をそのまま表に出して
- 4 誰が作っても同じものができるように

問4 「著作物」の考え方として正しいものを選び。

- 1 誰がどんな目的で作ったものでも全て著作物になるので、著作権侵害に気をつけなければならない。
- 2 自分が作ったものは全て著作物になるので、それが侵害されないように気をつけなければならない。

- 3 著作物になり得るものをきちんと理解しなければ、何が侵害になるかもわからない。
- 4 何が著作物にあたり、何が著作権侵害になるかをきちんと理解することが必要である。

問題2 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして、最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

「タマゴが先か、ニワトリが先か」は、因果関係をめぐる水掛け論のたとえである。コンビニエンスストアの普及と生活の深夜化も、どちらがタマゴでニワトリなのか、白黒つけにくいものの一つだろう。

お目見えした頃のうたい文句は、「開いててよかった」だった。夜中に何かが必要になって、その通りに感謝した人は多かったはずだ。それがいつしか、①24時間開いているのを前提に、人は暮らしを組み立てるようになった。

いまや、単なる小売店を超えた存在である。公共料金の支払いや、宅配便など②多彩な横顔をあわせ持つ。さらに、ストーカーに追われるなどした女性の駆け込みが、年に1万3000件を超す。うち半数近くは深夜に起きている。

その深夜営業の規制などを検討する自治体が、相次いでいるという。省エネや、二酸化炭素の排出を減らすのが主な狙いだ。不夜城の明かりを消すことで、エネルギー消費の多い深夜型の生活を見直す。③そんな理念も携えてのことらしい。

コンビニが煌々と輝くのは、夜にさまよう人たちを明るさで引き寄せるためか。[④]、早じまいをしたところで冷蔵庫は止められない。それやこれやで、不夜城の派手さに比べれば、⑤実際の効果はごく薄いという。

明かりを消させても、それだけでは⑥「ねらい撃ち」に終わってしまう。コンビニに限らず、少しずつでも便利さを捨てていく決意が誰にも必要だろう。素朴な時代に戻れるかどうかは⑦心もとないけれど、今の暮らしにどっぷりでは地球が守れないのは、もう明らかなのだから。

(「天声人語」2008年7月1日付「朝日新聞」より)

問1 第一段落の内容としてあっているものを選び。

- 1 コンビニエンスストアが増えたおかげで深夜の生活が便利になったのか、深夜の生活を便利にするためにコンビニエンスストアが増やされたのかはつきりしないということ
- 2 コンビニエンスストアが増えたせいで生活が深夜型になる人が増えているのか、深夜型の生活をする人が増えたのでコンビニエンスストアが増えたのかはつきりしないということ
- 3 コンビニエンスストアが増えたおかげで便利になったのか、増えたせいで深夜の犯罪が多くなったのかかわらないということ
- 4 コンビニエンスストアはいいものなのか、悪いものなのかはつきり言うことができないほど利点と欠点があるということ

問2 ①24時間開いているのを前提に、人は暮らしを組み立てるようになったとはどういうことか。

- 1 24時間営業いつでも利用でき、人々の生活は便利になり、今ではコンビニなしでは人々の生活は成り立たなくなったということ

- 2 コンビニは物の販売だけでなく、公共料金の支払いや、ストーカーに追われた人の逃げ込み場所ともなり、深夜の生活に欠かせないものになっているということ
- 3 生活の深夜化にともないコンビニが普及し、夜中に営業していることに感謝する人が増えたということ
- 4 夜中でも利用できるコンビニが普及したことに伴い、生活が深夜化していく人が増えたということ

問3 ②多彩な横顔とは具体的に何を指しているか。ふさわしくないものを選べ。

- 1 公共料金の支払いができること
- 2 宅配便が利用できること
- 3 犯罪を取り締まること
- 4 小売店よりも便利なこと

問4 ③そんな理念とは具体的に何か。

- 1 深夜営業の規制をすること
- 2 省エネや二酸化炭素を削減すること
- 3 深夜型の生活を見直すこと
- 4 人々をコンビニに引き寄せること

問5 [④]に入るものとして適当なものを選べ。

- 1 とはいえ
- 2 そのため
- 3 また
- 4 ゆえに

問6 ⑤実際の効果はごく薄いとはどういうことか。

- 1 コンビニを明るくしても、客がたくさん来なかった。
- 2 コンビニの深夜営業を規制しても、あまり省エネにはならなかった。
- 3 コンビニの明かりを消しても、客は減らなかった。
- 4 コンビニの深夜営業を規制しても、人々の深夜型の生活は変わらなかった。

問7 ⑥「ねらい撃ち」とはどういう意味か。正しいものを選べ。

- 1 コンビニエンスストアが増えたせいで他の店がどんどんつぶれていっているということ
- 2 コンビニエンスストアだけが悪いものだととして嫌がらせのために規制しているようなものだということ
- 3 コンビニエンスストアだけを規制することで、他の小売業が利益を上げることにつながるということ

- 4 夜に電気を使っているのはコンビニエンスストアだけではないということ

問8 ⑦心もとないの意味として正しいものを選べ。

- 1 不安である
- 2 大切ではない
- 3 関係ない
- 4 わからない

問9 筆者の最も言いたいことはどれか。

- 1 コンビニエンスストアは深夜でも電気を使うため、省エネも面から見れば良くないが、犯罪を防ぐなど良い面もたくさんある。
- 2 生活が深夜型になった原因はコンビニエンスストアの普及によるもので、コンビニエンスストアをなくさなければ解消されない問題である。
- 3 いまや深夜の生活の欠かせないコンビニエンスストアを省エネのために深夜の営業を規制することは好ましくない。
- 4 コンビニエンスストアをめぐる問題は、便利さを求めてきた結果であるので、それを見直していかなければならない。

問題5 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして、最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

通勤は大変だ。つい先日の朝も、もよりの駅でこんなことがあった。電車が止まり、ホームに乗客があふれていた。駅の放送は、ターミナル駅で、ドアの故障があったことを、謝罪の言葉とともに、繰り返し伝えている。しばらくして、すし詰めの電車が動き出した。

見送っていると、比較的すいている最後部の女性専用車に、なぜかちらほら男性客の姿がある。次の満員電車に乗り込んでから、車内放送で①理由がわかった。女性専用車がなくなっていたのだ。そんな情報なら、ホームで教えてほしかった、とうらみごとのひとつも言いたくなる。②専用車そのものへの反感もほんの少し含まれていた、と告白しておこう。

もちろん、痴漢の被害におびえる女性の言い分も、十分承知している。インドでも、ニューデリーなどの主要都市で、ラッシュ時に「女性専用列車」の運行が始まり、路線延長も予定されている。田北真樹子特派員の記事によれば、まだ女性を低くみる傾向があるこの国で、女性専用列車は、③「女性解放の表れ」だという。

日本では婦人専用車として、明治時代にすでに一時、導入されている。学習院院長を務めていた乃木希典（のぎ・まれすけ）大将が、女学生を保護するために要望したものだ。最近話題になっている痴漢の冤罪（えんざい）を含めて、④古くて新しい問題といえる。

大阪市内の歩道では、6日朝、自転車で駅に向かっていった会社員が、腹を刺されてけがをする事件が起こっている。前方から歩いてきた男と、傘同士がぶつかったトラブルが原因とみられる。

今朝、日本列島を直撃した台風18号は、暴風と大雨によって、各地に大きな被害をもたらす恐れがある。暴風雨をおして仕事に向かう人々と鉄道会社にとっても、最悪の一日になりそうだ。

（「産経抄」2009年10月8日付「産経新聞」より）

問1 ①理由がわかったとあるが、何の理由がわかったのか。

- 1 女性専用車がなくなっていた理由
- 2 最後部の車両が比較的すいている理由
- 3 女性専用者に男性が乗っている理由
- 4 電車が満員である理由

問2 ②専用車そのものへの反感とは、具体的にどのようなことか。

- 1 女性専用車についてあまり好意的に思っていないこと
- 2 ホームで放送がなかったので女性専用者に乗れなかったこと
- 3 痴漢が多くて女性専用車を作らなければならないこと
- 4 女性専用車に乗っている男性について不愉快に思っていること

問3 ③「女性解放の表れ」とはどういう意味か。

- 1 女性専用車両を作ることによって女性を差別して低く見ていること
- 2 女性が低く見られているため犯罪が多く専用車両を作ったこと
- 3 今まで低く見られていた女性の人権が守られるようになったこと
- 4 今までは女性は列車に乘れなかったが専用車両ができて乗れるようになったこと

問4 ④古くて新しい問題とはどういうことか。

- 1 女性差別は古くからあり、現在でも同じように残っている問題で、差別を受けないために専用車が設定されている。
- 2 古くは女性差別が問題であったが、専用車を作るなどしたため、現在は、女性の地位が高くなりすぎているのが問題となっている。
- 3 古くは女性を守るために専用車が設定されたが、現在では、その必要性が薄くなり、逆に男性だけがこんでいる車両に乗らなければならないという問題が生じている。
- 4 古くは女性が痴漢被害にあうことが問題であったが、今は、男性が痴漢に間違われる問題もあり、女性専用車が設定されている。



#### 第4回

問題1 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして、最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

誰でも人に良く思われたいという意識があるので、ついつい「私がなんとかします」「お任せください」などと①大見得をきってしまうことが起こりがちである。

顧客はこれを真に受けて「きっと何かしてくれるのだろう」と思っていたのに、その後なしのつぶて(注1)ではことは②進展しない。それどころか③さらなる不満を増幅してしまいひいては深刻なクレームへと発展させてしまうことになる

(武田哲男『実践的クレーム対応』産業能率大学出版社より)

(注1) なしのつぶて：相手からさっぱり連絡のないこと

問1 ①大見得をきってしまうことについて、筆者はどう思っているか。

- 1 人は誰でも良く思われたいので、そうやってしまうことはしかたがない。
- 2 誰でもそういうことをしてしまいがちなので気をつけたほうがいい。
- 3 自分に責任があるとはっきり相手に伝えた方がいい。
- 4 はっきりと言うことで、相手は安心するので、大げさに言ったほうがいい。

問2 ②進展しないとあるが、何が進展しないのか。

- 1 クレームの解消
- 2 顧客との関係
- 3 顧客との契約
- 4 状況の改善

問3 ③さらなる不満とはどういうことか。

- 1 顧客の信用を裏切ること
- 2 顧客に裏切られること
- 3 顧客の怒りをさらに大きくしてしまうこと
- 4 顧客に対して責任のある行動をすること

問4 筆者の最も言いたいことはどれか。

- 1 口先だけの対応が顧客の不満を加速し、クレームを深刻化させる。
- 2 あいまいな態度では顧客の不安が増大し、以後の契約がなくなってしまう恐れがある。
- 3 顧客に対して、問題の内容と経緯を報告しなければ、クレームは大きくなってしまう。
- 4 不可能なことははっきりと顧客に伝えることが、クレーム対応に重要なことである。

問題3 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして、最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

ふと、通りの向こう側を歩いてゆく男の人がやたら目につくなあと思ったら、何のことはない、父だった。父もまたきびしい顔で歩いてゆくのが、①不思議に思えた。家ではTVを見ながらうたたねに入る直前にしか見せない表情だった。興味深い気持ちで私は父の「外の顔」を見つめた。するとその時、父の会社のビルから1人のOLが走り出てきて、大声で父を呼び止めた。私のいる反対側の道路からはその一部始終がよく見えた。彼女は手に、書類が入っていると思われる封筒を抱えていた。名を呼ばれた父はきょろきょろしてからやっと彼女を見つけ、ああ、悪い悪い、と言うように口を動かして笑った。息を切らせてかけよった彼女は父に封筒を渡して微笑み、頭を下げて、戻っていった。じゃ、と言った父は封筒を抱えてまた足早に、駅へ向かって歩きはじめた。その時、信号が変わり、どっと人が流れた。私は追いかけてようかと、しばし迷ったが、出遅れたのでやめてしまい、夕暮れの街中で、ちょっと考えた。

そのほんの一瞬の、単なる忘れもの事件は、それでも②父のこれまでの生活を自然な形で垣間見せてくれた。父の、長い長い生活。私と母にとってのあの海辺の町で生活した日々と同じだけの年月、父もここで呼吸していたのだ。前妻ともめたり、仕事をしたり、実績をあげたり、ごはんを食べたり、今みたいに忘れものをしたりして、時には遠い町で暮らす私と母を思い出して。私と母にとっては生活の場だったあの町は、父にとっては週末だけ訪れる安らぎの場だったのだろうか。私たちを投げ出してしまいたくなかったこともあるだろうか。うん、きっとある、と私は思った。一生口に出さなくても、心の底の方で何もかもが面倒になったことがきっとあるだろう。あんまり妙な状況にいたので、かえって私たち3人は「典型的な幸福な家族」というシナリオの中の人々のように優しくなってしまった。誰ひとり、本当は心の底に眠るはずのどろどろした感情を見せないように無意識に努力している。③人生は演技だ、と私は思った。意味は全く同じでも、幻想という言葉より私にとって近い感じがした。その夕方、雑踏の中でそれはめくるめく実感の瞬間だった。ひとりの人間はあらゆる段階の心を、あらゆる良きものや汚いものの混沌を抱えて、自分ひとりでその重みを支えて生きてゆくのだ。まわりにいる好きな人達になるべく親切にしたいと願いながら、ひとりで。

(吉本ばなな『つぐみ』中公文庫より)

問1 ①不思議に思えたのはなぜか。

- 1 父が「私」に気付かずに歩いて行ったから。
- 2 やたら目に付く顔だと思ったら、父だったから
- 3 外にいるのに眠そうな顔で歩いていたから
- 4 父が家では見せない外の顔で歩いていたから

問2 ②父のこれまでの生活とは、どういう生活か。

- 1 海辺の町で母と「私」と一緒に過ごした生活
- 2 母と「私」と離れていたときの生活
- 3 前妻と一緒に過ごしていた生活
- 4 典型的な幸福な家族のように暮らしていた生活

問3 ③人生は演技だ、と私は思ったとあるが、「私」の考えにもっとも近いものはどれか。

- 1 みんな心の底にある嫌な感情を出さず、自分ひとりで抱え込みながらも、深く意識せずに他人には優しくふるまうよう努力している。
- 2 悩みや気持ちなどを表に出さず、みんな本音を隠して、幸せな生活を作ることを目指して、努力している。
- 3 幸せそうに見える生活も、みんな自分の本心を隠しているだけで、本当は嫌な感情を常に抱いている。
- 4 悪い感情を努力して他人に見せないようにし、悩みや本心も自分ひとりですべて解決していくべきである。

問4 「私」の性格としてあっているものはどれか。

- 1 喜怒哀楽の感情を常に表に出し、周りの人と感情を共有している。
- 2 父を憎みながらもそれを隠して楽しそうに見せて生活している。
- 3 感情を表に出さず穏やかに暮らしている。
- 4 様々な感情に押しつぶされそうになりながら苦しんで生活している。

## 第6回

問題1 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして、最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

手話通訳者が誰かの話を通訳する時、時間に追われるので、「意識<sup>(注1)</sup>」に時間がかかる状態よりは、できるだけ短い時間で話し手の話を大量かつ正確に伝えられるようになる方が望ましいことは、言うまでもありません。そのためには、手話通訳者の通訳技術を高めるのと同時に、聞き手の受信能力を高める必要があるでしょう。

(脇中起余子『よく似た日本語とその手話表現第1巻』北大路書房より)

(注1) 意識：一語一語の意味にこだわらず、文全体の意味に重点をおいて訳すこと

問1 筆者の最も言いたいことは何か。

- 1 通訳者が「意識」するには時間がかかるので、短い時間で大量に伝えられるように技術を高めなければならない。
- 2 通訳者は時間に追われるので、話し手はゆっくり話す能力、聞き手は読み取る能力を高めなければならない。
- 3 通訳者が短い時間で正確に伝えるために技術を高めることも必要だが、聞き手もその情報を読み取る能力を高めなければならない。
- 4 通訳者は大量かつ正確に伝えるよりも、話し手の話を「意識」する技術を身につけなければならない。

上記の問題については、以下の問題と差し替えをお願いいたします。以下の問題も出典は同じです。著作権の問題はないと思います。

問題1 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして、最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

日本語の場合も、日常会話の時と、きちんとした文章を書く時とでは、文章の作り方が異なります。通常、日常会話では、①冗長な話し方を避け、ポイントや必要な情報を短い時間で伝えることが多くなります。[ ② ]、小論文などまとまった文章を書く時は、事情を全く知らない人が読んでもわかるような書き方が求められます。

聴児<sup>(注1)</sup>の場合も、「話しことば」のスムーズな使用と「書きことば」のスムーズな使用の間には、③距離があるといわれています。すなわち、「話しことばの獲得」イコール「書きことばの獲得」ではないのです。

④それと同じことが、手話にも言えるでしょう。

(脇中起余子『よく似た日本語とその手話表現第1巻』北大路書房より)

(注1) 聴児：耳か聞こえる子供。健聴児。

問1 ①冗長な話し方とは、どういったものか。

- 1 余計な冗談を交えたおもしろい話し方
- 2 くどくどと長く要点が分かりにくい話し方
- 3 状況や背景などを詳しく説明する話し方
- 4 誰が聞いてもよくわかる話し方

問2 [ ② ]に入る適切な言葉を選べ。

- 1 さらに
- 2 故に
- 3 その上
- 4 一方

問3 ③距離があるとは、どういう意味か。

- 1 「話しことば」の使用と「書きことば」の使用にはそれぞれ異なる点があり同じではないということ
- 2 「話しことば」をうまく使用できても、「書きことば」を使用するには長い訓練が必要であること
- 3 「話しことば」と違って「書きことば」はその使用に様々なルールがあり、全く異なるものであるということ
- 4 「ことば」をスムーズに使用するためには長い時間が必要であるということ

問4 ④それと同じこととは、どういうことか。

- 1 日常会話では、必要な情報だけを短く伝えることが大切だということ
- 2 日常会話の時は、書き言葉のように細かい文の違いは伝えなくてもいいということ
- 3 話し言葉が十分に使用できても、書き言葉が同じように使えるとは限らないということ
- 4 話し言葉よりも書き言葉のほうが重要なので、書き言葉の教育が必要だということ

問題2 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして、最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

知りあいのスチュワーデスが言っていた。

「こんな戦争（湾岸戦争）があるというのに、今度のアメリカ行きのフライトも観光客でいっぱいでしたよ、なんだか①日本人がイヤになってしまった」

「新婚旅行の男女か」

「それが必ずしもそうじゃないの」

アメリカの街に日本人の観光客がどっと雪崩れこむ。買い物をする。

お客にはそれぞれ言い分がある筈だ。ずっと前からこの計画をたてていたのだとか、この年をのがしては当分観光はできないんだとか、他人の楽しみにいちいち文句をつけることはないだろうとか。

もつともである。

しかし今、アメリカが日本に自分たちは血を流しているのに、中近東から三分の二の石油を買う日本が何もしてくれぬと②怒りまわっているのは、新聞テレビで耳にタコができるくらい聞かされている。

「俺たちが金を出しているのに日本の企業はこちらの土地を買いあさっている」

そんな時期に日本人観光客がどっとサンフランシスコやハワイやラスベガスやロサンゼルスに押しかければ、一般のアメリカ人はいい気持ちはしないだろう。

いや、むしろ不快感を抱くことは疑いない。

それを知りあいのスチュワーデスは文句を言っているのだ。彼女の言葉を要約すると、日本人には [ ③ ] がない、ということになる。

（遠藤周作『心の砂時計』文藝春秋より）

問1 ①日本人がイヤになってしまったのはなぜか。

- 1 アメリカ人の気持ちも考えないで、自分たちの楽しみのためだけに旅行しているから。
- 2 戦争が起こっている危険な土地にもかかわらず旅行しているから。
- 3 アメリカでは大変な問題が起こっているのに、日本人はのんきに旅行しているから。
- 4 日本人は、どこへ旅行に行っても買い物ばかりして恥ずかしいと思うから。

問2 ②怒りまわっているとあるが、怒っているのは誰か。

- 1 日本
- 2 アメリカ
- 3 中近東
- 4 筆者

問3 [ ③ ]に入る適当なものはどれか。

- 1 思いやりや節度
- 2 世界の常識
- 3 戦争に対する不快感
- 4 アメリカ人の気持ち

問4 筆者の考えに近いものはどれか。

- 1 仕事なのだから、どんなに嫌な人が来ようが、文句を言わずにきちんと対応すべきであり、このスチュワーデスはプロ意識に欠けている。
- 2 日本人はどこへ旅行に行っても、節度なく高級なものをたくさん買うので、その土地の貧しい人たちは不愉快になるだろう。
- 3 旅行に行くときは、その国の情勢やその国の人々の心情を考えるべきで、ところかまわず自分たちの都合で押しかける日本人は、思いやりが足りない。
- 4 日本人は、戦争など国際情勢にかかわることには金を出さないくせに、旅行するときは買い物して金を使ってばかりいるので、ほかの国々から非難を浴びるだろう。



問題2 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして、最もよいものを 1・2・3・4 から一つ選びなさい。

通勤時間は短いほうがいいか、長いほうがいいか。

多くの人は短いほうがいいと答えることと思う。しかし、私は、断然長いほうがいいと考えている。それも、一時間以上かかるくらいがいい。

多くの人は通勤時間を [ A ] と考えている。だからこそ、通勤に時間をかけたくないわけだ。逆に通勤時間を [ B ] であると考えてみる。すると、①その時間は多ければ多いほどよい、という話になる。

もちろん通勤時間を [ B ] とするには、条件がある。それは「居眠りをせず、必ず座って」いくこと。私は、自分を変えようと思った三十歳から、通勤時間を座っていくことにこだわって住まいを選んできた。つまり、②始発電車がある場所に居を構えてきたのだ。

(略)

一見すると職場の近くに住むほうが、通勤時間が短くなるため、自分の時間はとりやすいと考えがちだ。③、私の職場にいた同僚や上司を見ても、通勤時間が短い人は、ダラダラする時間が増えるだけで、読書量も多いとは決していえなかった。逆に、夜の付き合いの時間が長くなるだけである。

サラリーマンは職場の近くに住んだら、それに甘えてしまって④墮落するだけというのが私の持論だ。

あたなのまわりも見回してみるといい。会社の近くに住んでいて、[ C ] がはたしてどれくらいいるだろうか。多くのできるサラリーマンは通勤時間が長いだろう。

サラリーマンが「知的なビジネスマン」としての生活を送るためには、「最低でも一時間以上の通勤時間を確保し、座って通勤しなければならない」。

そのために「遠くに住む」という⑤独自の哲学が生まれたわけなのだ。

(久恒啓一『通勤電車で寝てはいけない!』三笠書房より)

問1 筆者が考えている①その時間とはどのような時間か。

- 1 有益に使える時間
- 2 無駄で疲れる時間
- 3 ゆっくり座ってられる時間
- 4 お金がかからない時間

問2 [ A ] [ B ] に入る言葉の組み合わせとして正しいものを選び。

- 1 A: コスト B: 資源
- 2 A: 無駄 B: コスト
- 3 A: ロス B: コスト
- 4 A: ミス B: タイム

問3 ②始発電車がある場所に居を構えてきた理由として正しくないものを選べ。

- 1 自分を変えるため
- 2 通勤時間を有効に使うため
- 3 電車で座るため
- 4 居眠りをしないため

問4 ③に入る最も適当な言葉はどれか。

- 1 そして
- 2 なぜなら
- 3 しかし
- 4 したがって

問5 筆者の考える④墮落とは、どういうことか。

- 1 仕事に身が入らないこと
- 2 仕事をしないで遊んでいること
- 3 自分の時間に好きなことだけをする事
- 4 だらだらと無駄な時間を過ごすこと

問6 筆者が通勤時間の短いサラリーマンに対し思っていることはどれか。

- 1 通勤時間が短いことに甘えて夜の付き合いが長くなり、かえって体に良くない。
- 2 時間を有効に使えず、知的な生活を送っているとは言えない。
- 3 仕事のできない人ほど職場の近くに住みたがる傾向がある。
- 4 多くの知的な人は通勤時間は長い方がいいと考えており、短い方がいいと考えている人は少ない。

問7 [ C ]に入る適当なものを選べ。

- 1 知的な生活を送っている人
- 2 ダラダラと過ごしている人
- 3 長い通勤時間を利用している人
- 4 座って電車で通勤している人

問8 筆者が自分の考えを⑤独自の哲学だと言うのはなぜか。

- 1 多くのできるサラリーマンは同じ考え方を持っているから
- 2 多くの人が通勤時間を無駄にしてダラダラとした生活をしているから
- 3 多くの人が通勤時間は短い方がいいと考えるが、筆者の考え方は違うから

4 多くの人が筆者の考え方に賛成し知的な生活を送っているから

問 9 筆者の考えに最も近いものを選べ。

- 1 通勤時間の短い人は、自分の時間が多く取れるので、その時間を有効に使うべきだ。
- 2 座って通勤できるので始発電車のあるところに住めば、通勤時間に疲れないので、よい仕事ができるようになる。
- 3 仕事のできるサラリーマンは通勤時間が長くても、自分の時間を作り、有効に使っている。
- 4 通勤時間を長くし、有効に使うことで仕事のできるサラリーマンになることができる。